

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	飯田観光協会運営事業	会計	一般会計	事業No.	487	施策順No.	13-017
		事業種別	政策・その他	予算科目	7-1-4-10-10		
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			課等名	観光課		
施策	13 地域内産業の多様な連携			事業期間	開始	16	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	飯田観光協会会員 飯田観光協会運営事業「補助金:飯田観光協会」						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない		
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度			
	意図	多様な産業が連携し、飯田市及び付近の観光地、民芸品・物産を紹介宣伝し、観光客の誘客を図る。								
	対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績		23年度目標	目標達成度
		会員数	200	196	196	191	188			
		対象をどう変えるか	チラシ、広告、インターネットなどでの紹介 指標として「南信州ナビ」のアクセス数	1854555	1881757	2529471	2700000	2423659	2500000	B
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	*21年度はお練りまつり効果で急激なアクセス数の増加が見られたが、19・20年度と比較してみれば130%弱の増加である。また、ユーザー数で言えば対前年度比135%増となっている。目標設定に誤りはあったものどちらかと言えば達成できた。									

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	飯田観光協会は、行政と民間が協力して、観光振興を行う団体である。行政が直接行いにくい観光振興についても、観光協会として取り組んでいく。現在は、理事会をできるだけ多く開催し、民間の会長のもと、民間主導で事業を行っている。(飯田観光協会規約から) (1) 名所旧跡の保護及び宣伝紹介 (2) 観光施設の整備充実 (3) 観光客の誘致案内及び接遇 (4) 観光と物産に関する出版物の観光・土産品の紹介・祭典・催しものの開催 (5) 各種関係団体及び会員相互の連絡協調 (6) その他		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 理事による事業運営(理事会の開催) 2 プロジェクト事業の推進(情報発信、南信州DC、サイクルツーリズム推進、食、国際観光、組織運営体制研究プロジェクト検討) 3 Webサイトによる情報発信(南信州ナビ) 4 観光案内所の運営(飯田駅前及び飯田インター観光案内所) 5 観光宣伝キャラバン等誘客事業の実施と支援 6 物産展への参加及び協力 7 旅行商品商談会への参加	1 理事会の開催数 2 プロジェクト会議開催数 3 HPの総アクセス数 4 観光案内業務委託か所 5 キャラバン及び誘客事業の回数 6 物産展へ出展回数 7 商談会への参加回数	1 8回 2 24回 3 2,423,659回 4 2か所 5 19回 6 15回 7 5回
23年度実施計画	1 理事による事業運営(理事会の開催) 2 プロジェクト事業の推進(丘の上活性化、サイクルツーリズム推進、食、国際交流) 3 Webサイトによる情報発信(南信州ナビ) 4 観光案内所の運営(飯田駅前及び飯田インター観光案内所) 5 観光宣伝キャラバン等誘客事業の実施と支援 6 物産展への参加及び協力 7 旅行商品商談会への参加	1 理事会の開催数 2 プロジェクト会議開催数 3 Webサイトへの総アクセス数 4 観光案内業務委託か所 5 キャラバン及び誘客事業の回数 6 物産展への出展回数 7 商談会への参加回数	1 9回 2 25回 3 2,500,000回 4 2か所 5 20回 6 15回 7 5回

3 事業コスト

事業費	特定財源	国庫支出金	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項 (県)重点分野雇用創造事業補助金 2,730千円
	一般財源	県支出金	2,730	2,684	2,730	
		起債				
		その他				
		計(A)	6,265	6,311	5,865	
計(B)	8,995	8,995	8,595			
正規職員所要時間						
臨時職員等所要時間						
人件費計(B)			0			
トータルコスト A+B			8,995			

4 事業に対する市民や議会の意見

観光事業の実践を行う団体として市民の認知度も高く、幅広い分野で活動しているため、組織の必要性は充分認識されている。事務局への専任職員配置などの声も挙がってきている。
--

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠、特殊要因)	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	地域内産業が、多様な連携により新たな経済活動を創出する。	施策の成果指標又はムトス指標	観光消費額(億円) 経済自立度(%)
この事務事業は施策の目的達成にどのよう に貢献しましたか	4年間の振り返り	観光宣伝キャラバンや観光誘客事業の実施など広報宣伝活動を高めることで、当地域を訪れる観光客を増加させ、そのことにより地域の経済活動を活性化させてきている。		
	後期に向けた課題	・当地域に爆発的に観光客が増加することは考えられない。団体旅行が減少している今、地域の経済活動を活性化させるためにはこの地域にしかない魅力的な着地型商品の開発が急務である。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫を してきましたか	4年間の振り返り	・観光協会の役割は、観光地や物産を広く紹介宣伝し観光客の誘致を図り飯田市の振興発展に寄与することである。この目的達成のために各種の事業を展開し誘客に力を入れてきた。		
	後期に向けた課題	・団体旅行が減少している今、この地域にしかない魅力的な着地型商品の開発が急務である。 ・観光協会の組織の見直しと活動の活性化が課題である。		
コストを削減するためにどのような工夫を してきましたか	4年間の振り返り	・22年度に組織運営体制研究プロジェクトを発足させ、観光協会の組織や事業見直しに着手したところである。		
	後期に向けた課題	・観光協会の事務事業は事務局への依存度が高いため、組織や事業の見直しと併せて専任職員の配置も検討が求められる。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切 でしたか	4年間の振り返り	・会費負担等により適切な費用負担を行っていただいている。		
	後期に向けた課題	・観光協会事務局への専任職員の配置検討が必要と思われる。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果た しましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政は どのような働きかけをしましたか、又は、配 慮しましたか	4年間の振り返り	①観光協会会員が主体であり、会費等適正な費用負担を行っている。 ②観光協会理事や会員による主体的な運営となるよう働き掛け等は行ってきたが、現実的にはそれぞれの企業経営が基本であり行政がサポートせざるを得ない。		
	後期に向けた課題	・観光協会の組織、事業の見直しを行なうことで協会の活性化を目指す。(協会員であることのメリットを活かす)		
全体を通じて	4年間の振り返り	・その時々課題解決のためにプロジェクトを組織し理事会と連携して運営にあたってきた。 ・協会の目的である誘客のための宣伝活動に重点をおいて活動がなされてきたが、顧客満足度の分析が甘くミスマッチがある。		
	後期に向けた課題	・個々の企業では誘客のための営業努力はしているが、観光協会として一枚岩となった地域全体への誘客宣伝活動に至っていない。 ・団体旅行が減少していく中、この地域にしかない魅力的な着地型商品の開発・売込みが急務である。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要がある はありますか	ない	対象や意図を修正する 必要がある はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する 必要がある はありますか	ない
-----------------------------	----	-------------------------------	----	----------------------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	--